

あいみ富有の里

平成28年 2月 1日発行
発行元
あいみ富有の里地域振興協議会
広報誌編集委員会
問い合わせ先 64-3504
fuyuuunosato@town.nanbu.tottori.jp



～お知らせ版 第89号～

高齢者支援へ商店の復活を学ぶ 雲南市で視察・研修を実施

1月23日(土)島根県雲南市波多コミュニティ協議会で視察研修を行った。波多地区は151世帯336人で、小学校跡地を拠点として住民自治活動を行っている団体。

地域内唯一の買物店舗の撤退を受け、住民が高齢者ら「買い物弱者」の支援を図るため、全国の小規模スーパーに商品提供や運営支援を行っている全日本食品と連携し運営。

助成金と融資のほか、地域住民から寄付を受け、平成26年交流センター内にマーケットを開設。住民の要望をくみ取った店舗づくりや地域内限定の送迎車輛を運行し、酒・たばこの販売を含め月1000人の利用者があり、100万円以上の売り上げを図り、多くの利用者がある。

当地域の現状と見比べ、店舗用の箱もの施設、店舗の必要性、運営ボランティアの確保、資金の調達、仕入れ先の確保等買い物店舗の再開を図るうえで問題点が明らかになった、視察研修となった。(総務企画部)



買い物店舗 の復活を...



地域振興協議会事例発表会



1月16日(土)プラザ西伯で、地域づくりの核とし、地域住民が活力を出せるような様々な取り組みを行っている地域振興協議会の活動内容を広く地域住民に周知するために、7協議会の「活動事例発表会」が行われた。

富有の里からは、岡田副部長が「新たな地域運営の担い手」として活動内容を報告した。参加者及び助言者から、JA買い物店舗撤退に対し、「お茶のみサロン/健康づくりと買物支援を連動させる運動を展開してはどうか」等の意見があり、今後の活動に参考に資するものがあった。

助言者から、「時間を大切にする経営、組織・会議を減らし、行事から事業展開を。」「子供の交流から、高齢者の見守り・配食サービス等へ運動を展開することが求められている。」等々の指摘があった。

なお、当日の参加者はスタッフを含め約150人であった。

代表者会を開催

1月13日(水)代表者会を開催し、現会長・副会長の今期限りで職を辞したい旨の表明を受け、次期の会長・副会長の選出方法を協議した結果、公募(回覧で周知済)により募り、代表者会で選考(選出)することが確認された。

申し出の期限は、2月10日(水)となっている。



除雪機操作講習会

地域づくり部は、児童生徒の通学路歩道除雪支援を行うため、除雪機の操作講習会を実施した。

積雪10センチ程度になった場合、いこい荘から「えぶろん交差点」間の歩道除雪を担当し、児童生徒の通学路を確保する。

なお、県道1号線(朝金G)160号線(金田G)は、地域住民の皆さんの協力を得て歩道除雪を行う予定。(地域づくり部)



富有の風

普段は「干支」のことなど気にすることなく生活しているが、正月を挟んでひと月位は来年の干支はとか今年の干支はとかよく聞かすが、それもだいたい前のことと思われるようになった。

歳をとると一年がだんだん早くなるといわれるが、実感としてそう思われるようになってきた。

実は私、今年の干支申年生まれの子で数回目の干支を迎えた。この富有の風をあれこれ考えながらふとあと何回干支を迎えられるだろうかと思った。

あと1回は何とか、2回目はちょっと無理かな・・・?今年もはや2月、なにはともあれ今年一年頑張ろう。(I)

行事案内

★とことん「えぶろん」で語る会

日時:2月28日(日)15:00~17:00

場所:農産物加工センター「えぶろん」 会費1,000円

テーマ:「買い物難民と地域商店の確立」

「イルミネーションとおでんで語り合おう。」

★合同いきいきサロン交流会

日時:2月7日(日)10:00~総合福祉センターいこい荘

★町民バウンスポール大会

日時:2月7日(日)8:30~農業者トレセン

★まちなちの保健室

日時:2月25日(木)9:30~

場所:総合福祉センターいこい荘

